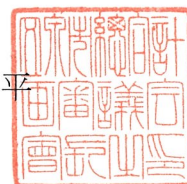


令和3年11月16日

五泉市長 伊藤 勝美 様

五泉市総合計画審議会
会長 川口 幸平



第2次五泉市総合計画後期基本計画について（答申）

令和3年10月22日付け、五企第142号で本審議会に諮問のありましたことについて、慎重に審議した結果、概ね妥当であると認め、下記の意見を付して答申します。

記

1 「いきいきの泉」

- ① 進みゆくICT化に伴い、目の届かないところでのいじめが発生する可能性があるため、時勢に合った十分な対応に取り組まれない。
- ② 図書に親しむ環境づくりを進めるにあたり、連携協定を結んでいる施設等への図書の設置について検討し、交通弱者等にも図書に触れる機会が増えるように取り組まれない。
- ③ スポーツの振興として、市内外から人気が高いスポーツイベントの企画・実施に取り組まれない。
- ④ 高齢者が気軽に参加でき、目的・やりがいを持てるボランティア活動の創出に取り組まれない。

2 「安心の泉」

- ① 出生率向上を図るため、出会いの場の創出を強化し、結婚促進に努められたい。

- ② 児童虐待やDVの件数増加を防ぐため、早期発見・早期対策に積極的に取り組まれない。
- ③ 地産地消の推進として、学校給食での五泉産野菜等の活用率向上のため、関係機関と連携したより一層の取り組みを進め、地産地消に資する給食となるよう努められたい。
- ④ 障がいのある方が高齢者となった場合等の、相談先の明確化に努められたい。また、相談しやすい環境づくりや、相手の気持ちに沿った対応を心がけるよう取り組まれない。
- ⑤ 引き続き、除雪体制・消雪パイプの整備を進め、強化していくよう取り組まれない。
- ⑥ 五泉あんしんメールについて、その名のとおり、市民が安心できるよう、防災行政無線も含め、市民が知り得たい情報が的確に伝達されるよう努められたい。
- ⑦ 避難所について、高齢者や障がい者が迅速に避難できる場所の選定を検討されたい。
- ⑧ 想定外の災害に対しても迅速な対応が出来るよう、関係機関と密になった取り組み強化に努められたい。

3 「ふれあいの泉」

- ① 青少年健全育成の推進として、町内会長など地域の中心となる人への直接的な働きかけや、教職員の参加促進による地域と学校が一体となった取り組みが図られる体制づくりに努められたい。
- ② 外国籍市民が、五泉の魅力を感じられるような交流の場やイベントの創出に取り組まれない。

4 「活気の泉」

- ① 商店街や商工団体等が実施するイベントがより盛大となるよう、市職員も一緒となった取り組みを検討されたい。
- ② もみ殻処理について、市として大規模な設備投資など検討されたい。
- ③ 空き店舗の活用方法について、積極的に取り組まれない。
- ④ 地域や企業活性化のため、地域おこし協力隊の積極的な活用に取り組まれない。



5 「快適の泉」

- ① 公園について、遊具の整備と共にトイレ改修についても検討されたい。
- ② 雑草が生い茂っている公園とならないよう、適切な処理について実施されたい。

6 「基本構想・基本計画の実現のために」

- ① 窓口のワンストップ化が向上するよう努められたい。
- ② 人事評価制度、知識習得の支援について強化を図り、職員の資質向上に努められたい。

